



チャレンジ ～ あきらめない心 ～

校長 宮崎美代子

朝晩の冷え込みが一段と増し、本格的な冬の訪れを感じる日々となりました。早いもので、もう今年も12月です。今年一年を振り返りながら毎日を大事に過ごしていきたいと思ひます。

11月21日(火)「パラリンピアンによる学校訪問事業」として、リオデジャネイロパラリンピック車いす陸上に出場された中山和美選手が来校され、これまでの人生や選手生活のことなどを講演してくださいました。中山選手は、これまでに「3つチャレンジ」をなさってきたそうです。それは、①自分の夢へのチャレンジ(なりたかったキャビンアテンダントの仕事に就くために、一度就職した会社を辞めて勉強しキャビンアテンダントに合格したこと)、②車いすへのチャレンジ(脊髄の病気のために歩けなくなってしまったけれど、お母さんの一言で吹っ切れて気持ちを切り替えたこと)、③パラリンピックへのチャレンジ(車いす陸上に出会ってタイムが縮まる喜びを知り、パラリンピックを目指そうと決め、ついにリオデジャネイロパラリンピックや世界パラ陸上に出場したこと)です。中山選手は、子どもたちに「みなさんも自分の夢を見つけ、あきらめずにがんばってください」と語りかけてくださいました。自分の可能性を信じ、常に目標を掲げ、前向きに取り組んでいる中山選手のお話は、子どもたちの心に強く響いたことと思ひます。私も「何事にもチャレンジする子どもたち」を後押しする学校でありたいとの思いを新たにしました。

茅ヶ崎小学校地域学校協働本部が立ち上がりました！

7月の学校だよりでもお知らせしました「学校・地域コーディネーター」の福知さん、細野さんにご尽力いただきまして、本校の「地域学校協働本部」が立ち上がり、11月17日に第1回本部会議を開くことができました。この組織は地域、PTA、学校からの代表者が役員となっております。これを機会に地域全体で子どもの学びや成長を育み、地域と学校が相互にパートナーとして連携し、様々な活動を行っていかれるようなシステムを構築していきたいと思ひます。そして「茅ヶ崎のまちが好き、ひとが好き」という子どもたちを育てていきたいと思ひます。ご理解とご協力をどうぞ、よろしくお願ひいたします。